

第 3 次宗像市環境基本計画策定業務 市民アンケート調査について

調査票設計の基本方針

本調査票案は、第 2 次計画中間見直しで把握した満足度、環境行動、設備導入、施策評価等を設問とすることで、経年比較ができるようにするとともに、第 3 次計画で重視するネイチャーポジティブ、循環経済、脱炭素、気候変動適応、ウェルビーイングの視点を追加しています。

方針	内容
前回調査との比較	令和 4 年度市民アンケートの設問項目と比較できる設問・選択肢を設けます。
回答者の負担軽減	15 分程度(目安)で回答を入力できるように設問を絞ります
計画への反映	回答結果を現況把握、重点戦略、施策選択、指標設定、主体別行動などに反映します。
中立性	賛否を誘導しないように、「分からない」「該当しない」を適宜、選択肢に入れます。

市民アンケート調査票(案)

●調査対象:市内在住の18歳以上の市民1,000人

●回答方法:Webを基本とし、必要に応じて郵送併用

回答上のお願い

各設問の指示に従い、該当する番号にチェックしてください。「その他」を選んだ場合は、内容をご記入ください。回答は統計的に処理し、個人が特定される形では公表しません。

A 回答者について

問1 あなたの年齢をお答えください。1つ選択

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 1. 18～19歳 | ☐ 5. 50～59歳 |
| ☐ 2. 20～29歳 | ☐ 6. 60～69歳 |
| ☐ 3. 30～39歳 | ☐ 7. 70～79歳 |
| ☐ 4. 40～49歳 | ☐ 8. 80歳以上 |

問2 あなたを含めた同居人数をお答えください。1つ選択

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 1. 1人 | ☐ 4. 4人 |
| ☐ 2. 2人 | ☐ 5. 5人 |
| ☐ 3. 3人 | ☐ 6. 6人 |

問3 あなたの主な職業をお答えください。1つ選択

- | | |
|--|------------------------------------|
| ☐ 1. 農林漁業(主として) | ☐ 6. 学生 |
| ☐ 2. 自営業(商業、工業、サービス業) | ☐ 7. 家事専業 |
| ☐ 3. 会社員 | ☐ 8. 無職 |
| ☐ 4. 公務員、団体職員、教員 | ☐ 9. その他() |
| ☐ 5. パート、アルバイト | |

問 4 あなたのお住いの形態をお答えください。複数選択可

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 1. 戸建住宅(持家) | ☐ 4. 集合住宅(借家) |
| ☐ 2. 戸建住宅(借家) | ☐ 5. その他() |
| ☐ 3. 集合住宅(持家) | |

問 5 宗像市での居住年数をお答えください。1 つ選択

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 1. 3 年未満 | ☐ 4. 10～20 年未満 |
| ☐ 2. 3～5 年未満 | ☐ 5. 20～30 年未満 |
| ☐ 3. 5～10 年未満 | ☐ 6. 30 年以上 |

問 6 お住まいの地区(コミュニティ区)をお答えください。1 つ選択

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1. 吉武 | ☐ 8. 日の里 |
| ☐ 2. 赤間 | ☐ 9. 玄海 |
| ☐ 3. 赤間西 | ☐ 10. 池野 |
| ☐ 4. 自由ヶ丘 | ☐ 11. 岬 |
| ☐ 5. 河東 | ☐ 12. 大島 |
| ☐ 6. 南郷 | ☐ 13. 分からない |
| ☐ 7. 東郷 | ☐ 14. その他() |

B 身近な環境の状況と満足度

問 7 お住まいの地域の環境について、現在どのように感じますか。各項目 1 つ

項目	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない
1. 自然景観の美しさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 川・池・海の水のきれいさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 緑(樹木、草花)とのふれあい	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 野鳥や昆虫等身近な生きものとのふれあい	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 水や水辺とのふれあい	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 空気のきれいさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 周辺の静けさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. ごみの分別収集	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. まちなみ景観の美しさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 公園や野外レクリエーション地の充実	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11. ポイ捨てなどの散乱ごみ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12. 文化財、遺跡等の保存・整備状況	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13. 歴史や伝統に関するまちの雰囲気	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14. 市民の環境に関するモラル(道徳)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
15. ペットの飼い方のマナー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
16. 1～15を総合した身近な環境全体	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 8 問 7 のうち、今後、特に改善が必要だと思う項目を選んでください。3 つまで

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 自然景観の美しさ | ☐ 9. まちなみ景観の美しさ |
| ☐ 2. 川・池・海の水のきれいさ | ☐ 10. 公園や野外レクリエーション地の充実 |
| ☐ 3. 緑(樹木、草花)とのふれあい | ☐ 11. ポイ捨てなどの散乱ごみ |
| ☐ 4. 野鳥や昆虫等身近な生きものとのふれあい | ☐ 12. 文化財、遺跡等の保存・整備状況 |
| ☐ 5. 水や水辺とのふれあい | ☐ 13. 歴史や伝統に関するまちの雰囲気 |
| ☐ 6. 空気のきれいさ | ☐ 14. 市民の環境に関するモラル(道徳) |
| ☐ 7. 周辺の静けさ | ☐ 15. ペットの飼い方のマナー |
| ☐ 8. ごみの分別収集 | |

C 自然環境と生物多様性

問 9 自然を守るための取組について、現在の実施状況、今後の予定をお答えください。各項目について現在と今後それぞれ1つ

項目	現在				今後	
	いつも実行している	たまに実行している	実行していない	実行できる環境にない	実行したい	実行するつもりはない
1. 自然環境に配慮した商品・サービスを選ぶ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 海岸・河川・里山等の保全活動に参加する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 外来生物や希少種に関する情報を確認・提供する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 自然観察会や環境学習に参加する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 生態系を攪乱しないよう、ペットを捨てたり逃がしたりせず、大切に最後まで飼う	☐	☐	☐	☐	☐	☐

D 資源循環・ごみ

問 10 資源循環・ごみに関する取組について、現在の実施状況、今後の予定をお答えください。各項目について現在と今後それぞれ 1 つ

項目	現在				今後	
	いつも実行している	たまに実行している	実行していない	実行できる環境にない	実行したい	実行するつもりはない
1. 食事を食べ残さないようにする	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 食べ切れる量を買う、工夫して保存するなど、食材の廃棄をしないようにする	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. すぐ食べる食品を購入する際は「てまえどり」する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 生ごみ処理機やコンポスト容器等を利用する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 今持っている服を長く大切に着るようにする	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 服を購入する際には先のことを考えて長く着られる服を選んで購入する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. リサイクル・リユース素材を使った服を選んで購入する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. マイバッグ、マイボトル、マイ箸、マイストロー等を使う	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 家庭にあるものを修理や補修することで、長く大切に使う	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 物が必要なときや不要なときに、リサイクルショップやフリーマーケット(インターネットサービスを含む)などを利用する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11. ペットボトルなどの資源ごみをきちんと分別する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12. 地域や店頭の資源回収を利用する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13. 簡易な包装の商品、環境配慮のマークが付いた商品(エコマークなど)、バイオマス由来プラスチックを使った商品、詰め替え製品などを購入する	☐	☐	☐	☐	☐	☐

E 脱炭素・エネルギー・移動

問 11 脱炭素に関する取組について、現在の実施状況、今後の予定をお答えください。各項目について現在と今後それぞれ1つ

項目	現在				今後	
	いつも実行している	たまに実行している	実行していない	実行できる環境にない	実行したい	実行するつもりはない
1. クールビズ・ウォームビズ(気候に合わせた服装)をすることで、エアコン温度などを適切に調整する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 不要なときは電気のスイッチ OFF など、節電する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 風呂・洗濯・洗い物などの際に節水する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 宅配サービスを出来るだけ1回で受け取る(日時指定・宅配ボックス・置き配などを活用)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 出来るだけ自動車を使わず、徒歩・自転車・公共交通機関を利用して移動する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 自動車に乗る際には、エコドライブ(急発進/急停車をしない等)を実施する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 自動車を利用する際に、カーシェアリング(自動車を共同使用するサービス)を活用する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 旬の食材を意識して購入する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 地元の食材を意識して購入する	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 12 家庭で導入できる脱炭素に関する設備について、認知度、導入状況・今後の意向をお答えください。各項目について認知度と導入状況・今後の予定それぞれ1つ

項目	認知度		導入状況と今後の予定			
	知っている	知らない	すでに導入している	条件が整えば導入したい	導入する予定はない	住宅条件等により導入できない
1. 再エネ電気プランへの切り替え	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. LED照明機器	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. トップランナー基準に適合した家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ等)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 太陽光発電設備	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. ZEH(ゼッチ)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 省エネルギーフォーム(住宅の高断熱化・高気密化)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 蓄電池	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 高効率給湯器	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. ハイブリッド自動車	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 電気自動車	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11. 燃料電池自動車	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 13 設備・機器の導入を妨げているものをお答えください。 3 つまで

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. 初期費用が高い | ☐ 6. 維持管理や廃棄が心配 |
| ☐ 2. 効果・メリットが分からない | ☐ 7. 信頼できる事業者が分からない |
| ☐ 3. 補助制度が分からない | ☐ 8. 家族等の合意が難しい |
| ☐ 4. 賃貸・集合住宅等で自由に設置できない | ☐ 9. 必要性を感じない |
| ☐ 5. 建物・敷地条件が合わない | ☐ 10. その他() |

F 気候変動の影響と備え

問 14 宗像市で身近に感じる気候変動の影響をお答えください。 複数選択可

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. 夏の暑さ・猛暑日の増加 | ☐ 8. 海水温上昇・魚種・漁期の変化 |
| ☐ 2. 熱中症や健康への影響 | ☐ 9. 藻場や生きものへの影響 |
| ☐ 3. 大雨・短時間強雨 | ☐ 10. 外来生物・害虫の増加 |
| ☐ 4. 河川洪水・道路冠水・内水氾濫 | ☐ 11. インフラ・交通・停電等への影響 |
| ☐ 5. 台風・高潮・高波・海岸侵食 | ☐ 12. 特に感じない |
| ☐ 6. 渇水・水不足 | ☐ 13. 分からない |
| ☐ 7. 農作物への影響 | ☐ 14. その他() |

問 15 気候変動に備えて行っていることをお答えください。 複数選択可

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 熱中症情報や暑さ指数を確認する | ☐ 6. 住まいの浸水・強風対策を行っている |
| ☐ 2. 水分・日陰・冷房等で暑さを避ける | ☐ 7. 家族・地域で避難方法を話し合っている |
| ☐ 3. ハザードマップ・避難場所を確認する | ☐ 8. 節水を心がけている |
| ☐ 4. 防災情報を受け取る設定をしている | ☐ 9. 特に行っていない |
| ☐ 5. 備蓄品・非常用電源を準備している | ☐ 10. その他() |

G 環境保全活動と環境から得られる豊かさ

問 16 環境保全活動について、現在の参加・協力状況、今後の予定をお答えください。各項目について現在と今後それぞれ1つ

項目	現在				今後	
	いつも実行している	たまに実行している	実行していない	実行できる環境にない	実行したい	実行するつもりはない
1. 行政が実施する環境保全活動(釣川クリーン作戦など)に参加・協力する	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 地域や市民活動団体が実施する環境保全活動に参加・協力する	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 17 参加しやすい活動の条件を選んでください。3つまで

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. 短時間で参加できる | ☐ 7. 成果や効果が分かる |
| ☐ 2. 自宅や地域の近くである | ☐ 8. 必要な知識・道具が提供される |
| ☐ 3. 親子・家族で参加できる | ☐ 9. ポイント・特典等がある |
| ☐ 4. 若者が参加しやすい | ☐ 10. 所属団体・職場・学校を通じて参加できる |
| ☐ 5. オンラインでも参加できる | ☐ 11. その他() |
| ☐ 6. 活動日を選べる | |

問 18 環境情報を入手しやすい方法を選んでください。3つまで

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 市広報紙 | ☐ 6. 学校・大学 |
| ☐ 2. 市ホームページ | ☐ 7. 地域団体・市民活動団体 |
| ☐ 3. LINE 等の市公式 SNS | ☐ 8. イベント・講座 |
| ☐ 4. 新聞・テレビ・ラジオ | ☐ 9. 動画・オンライン講座 |
| ☐ 5. コミュニティセンター | ☐ 10. その他() |

問 19 宗像市の身近な環境は、あなたの暮らしにどのような良い影響をもたらしていると感じますか。

各項目 1 つ

項目	とても感じる	ある程度感じる	どちらともいえない	あまり感じない	まったく感じない	分からない・該当しない
1. きれいな空気や水、静かな環境により、健康で快適に暮らせる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 海、川、森林、里山、公園などの自然にふれることで、心にゆとりや安らぎを感じられる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 自然の中で散歩、運動、レクリエーションなどを楽しめる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 美しい自然やまちなみ、歴史・文化にふれることで、宗像市への愛着や誇りを感じられる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 地域の清掃、自然保全、環境学習などを通じて、人や地域とのつながりを感じられる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 災害への備えや暑さ対策などが進み、安心して暮らせる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 環境に配慮した暮らしを選び、実践できることに充実感を感じられる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 子どもや将来の世代にも、宗像市の良好な環境を引き継げるという希望を持てる	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 1～8 を総合して、宗像市の環境は、あなたの生活の質や豊かさを高めている	☐	☐	☐	☐	☐	☐

H 市の施策の満足度と重要度

問 20 宗像市が実施している環境を良くするための施策について、満足度、重要度をお答えください。
各項目について満足度と重要度それぞれ 1 つ

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない
1. 清らかで親しみのある水辺づくり (水辺環境の保全、健全な水循環の確保)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 豊かさを守り育む海づくり (豊かな海づくりの推進、さつき松原の保全と再生)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 人と自然が共に生きる里地・里山づくり (里山の保全と再生、農地の保全)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 多様な生物が息づくまちづくり (生物の生息・生育環境の保全、生物の調査と情報発信)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 健康で安全に暮らせるまちづくり (公害の防止)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 環境負荷の低減に寄与するまちづくり (3R による資源循環の推進、ごみの適正処理の推進)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 快適で住みよいまちづくり (まちのうるおいの創出、まちの美化の推進)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 美しいまちなみづくり (景観まちづくりの推進)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 脱炭素のまちづくり (省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入促進、地域環境の整備と改善)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 地球温暖化に適応したまちづくり (適応策の推進)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 21 宗像市の環境をより良くするための提案をお持ちでしたら、ぜひご記入ください。 自由記述

Ⅲ 集計・分析について

1 集計方法

基本集計	主なクロス集計
単純集計、満足度指数、実施率、選択率、自由意見分類	年代、居住地区、居住年数、世帯構成、住居形態

2 第2次計画との比較を優先する項目

- ☐ 1. 水質・水辺、自然景観、緑・生きもの、公園、散乱ごみ、ペット、まちなみ等の満足度
- ☐ 2. ごみ分別、食品ロス削減、節電、エコドライブ、マイバッグ等の環境行動
- ☐ 3. 太陽光発電、蓄電池、断熱・省エネ設備、次世代自動車等の導入状況・意向
- ☐ 4. 環境保全活動への参加・協力
- ☐ 5. 環境施策の重要度・優先度

3 第3次計画の指標候補として活用できる設問

指標候補	対応する設問
身近な環境の満足度	問 7
自然を守るための取組の実施率	問 9
資源循環・ごみに関する取組の実施率	問 10
脱炭素に関する取組の実施率	問 11
脱炭素に関する設備の導入率	問 12
気候変動に備えた行動の実施率	問 15
環境保全活動への参加・協力率	問 16
生活の質や豊かさ(ウェルビーイング)の実感	問 19
市の施策の満足度・重要度	問 20

第 3 次宗像市環境基本計画策定業務 事業者アンケート調査について

調査票設計の基本方針

本調査票案は、事業者の環境保全に関する取組状況や今後の予定、市への要望などを把握するとともに、第 3 次計画で重視するネイチャーポジティブ、循環経済、脱炭素、気候変動適応及び多主体協働の視点を踏まえた設問構成としています。

方針	内容
回答者の負担軽減	15 分程度(目安)で回答を入力できるように設問を絞ります
計画への反映	回答結果を現況把握、重点戦略、施策選択、指標設定、主体別行動などに反映します。
中立性	賛否を誘導しないように、「分からない」「該当しない」を適宜、選択肢に入れます。

事業者アンケート調査票(案)

調査対象:市内 100 事業所 回答方法:Web を基本とし、必要に応じて郵送併用

回答上のお願い

回答は事業所単位を基本とします。把握していない事項は「分からない」を選択してください。個別事業所名や回答内容が公表されることはありません。

A 事業所について

問 1 事業所の所在地をお答えください。1 つ選択

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1. 吉武 | ☐ 8. 日の里 |
| ☐ 2. 赤間 | ☐ 9. 玄海 |
| ☐ 3. 赤間西 | ☐ 10. 池野 |
| ☐ 4. 自由ヶ丘 | ☐ 11. 岬 |
| ☐ 5. 河東 | ☐ 12. 大島 |
| ☐ 6. 南郷 | ☐ 13. 分からない |
| ☐ 7. 東郷 | ☐ 14. その他() |

問 2 主な業種をお答えください。1 つ選択

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 農業、林業 | ☐ 10. 金融業、保険業 |
| ☐ 2. 漁業 | ☐ 11. 不動産業、物品賃貸業 |
| ☐ 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 | ☐ 12. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| ☐ 4. 建設業 | ☐ 13. 宿泊業、飲食サービス業 |
| ☐ 5. 製造業 | ☐ 14. 生活関連サービス業、娯楽業 |
| ☐ 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | ☐ 15. 教育、学習支援業 |
| ☐ 7. 情報通信業 | ☐ 16. 医療、福祉 |
| ☐ 8. 運輸業、郵便業 | ☐ 17. 複合サービス事業 |
| ☐ 9. 卸売業、小売業 | ☐ 18. その他() |

問 3 この事業所(宗像市内の当該事業所)で働く従業員数をお答えください。パート・アルバイト等を含みます 1つ選択

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 1. 1~4 人 | ☐ 5. 50~99 人 |
| ☐ 2. 5~9 人 | ☐ 6. 100~299 人 |
| ☐ 3. 10~19 人 | ☐ 7. 300 人以上 |
| ☐ 4. 20~49 人 | |

問 4 宗像市内での事業年数をお答えください。1つ選択

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1. 5 年未満 | ☐ 4. 20~29 年 |
| ☐ 2. 5~9 年 | ☐ 5. 30 年以上 |
| ☐ 3. 10~19 年 | |

問 5 主に使用する建物について、建物の種類と使用形態をそれぞれお答えください。複数ある場合は、使用時間が最も大きいものをお選びください。各項目 1つ

項目	選択肢
建物種類	☐ 店舗 ☐ 事務所 ☐ 工場・作業場 ☐ 倉庫 ☐ 医療・福祉施設 ☐ 学校等 ☐ 宿泊施設 ☐ その他()
使用形態	☐ 自社所有 ☐ 賃貸 ☐ 一部賃貸・共有 ☐ その他()

B 環境経営に関する考え方

問 6 環境への配慮を、事業所の経営・運営上どのように位置付けていますか。1つ選択

- ☐ 1. 経営・運営上の重要課題として位置付けている
- ☐ 2. 重要な課題の一つとして位置付けている
- ☐ 3. 必要性は認識しているが、優先順位は高くない
- ☐ 4. 事業活動との関係は小さいと考えている
- ☐ 5. 必要性を感じていない
- ☐ 6. 分からない

問 7 環境マネジメントシステム等の認証・登録状況をお答えください。複数回答可

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. ISO14001 | ☐ 4. その他の環境認証・登録
() |
| ☐ 2. エコアクション 21 | ☐ 5. 特にない |
| ☐ 3. ISO50001 | ☐ 6. 分からない |

問 8 環境への取組で期待する効果をお答えください。3 つまで

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 光熱費・燃料費・廃棄物処理費の削減 | ☐ 7. 災害時の事業継続 |
| ☐ 2. 法令遵守・リスク低減 | ☐ 8. 地域社会への貢献 |
| ☐ 3. 取引先・消費者からの評価向上 | ☐ 9. 自然資本・原材料の安定確保 |
| ☐ 4. 従業員の確保・定着や職場環境の向上 | ☐ 10. 特にない |
| ☐ 5. 新商品・サービス・販路の創出 | ☐ 11. その他() |
| ☐ 6. 補助金・融資・投資上の利点 | |

問 9 環境経営を進める上での課題をお答えください。3 つまで

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 費用・投資負担 | ☐ 7. 取引先・顧客との連携 |
| ☐ 2. 人材・時間不足 | ☐ 8. 相談先・支援制度が分からない |
| ☐ 3. 知識・ノウハウ不足 | ☐ 9. 適切な設備・事業者が分からない |
| ☐ 4. 効果の算定が難しい | ☐ 10. 特にない |
| ☐ 5. 社内の理解・優先度 | ☐ 11. その他() |
| ☐ 6. 建物が賃貸等で設備を変更できない | |

C 環境保全行動・資源循環

問 10 事業所での取組状況をお答えください。各項目 1 つ

項目	実施している	実施に向けて具体的に検討している	今後条件が整えば実施したい	実施する予定はない	該当しない	分からない
1. 環境方針・目標の設定	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. エネルギー使用量の把握	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 温室効果ガス排出量の把握	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 環境関連法令の管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 従業員への環境教育	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. グリーン購入・環境配慮調達	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 環境価値・クレジット等の活用	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 紙・プラスチック等の使用削減	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 廃棄物の分別・発生抑制	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 再使用・修理・再生材利用	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11. 食品ロスの削減(食品を取り扱う事業所)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12. 水使用・排水の適正管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐
13. 騒音・振動・悪臭等への配慮	☐	☐	☐	☐	☐	☐
14. 地域清掃・環境保全活動への参加	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 11 資源循環について、今後連携したい取組をお答えください。 複数選択可

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 事業者間での副産物・資源の融通 | ☐ 7. 使用済み太陽光パネル・蓄電池等の回収・再資源化 |
| ☐ 2. 共同回収・共同物流 | ☐ 8. バイオマス・未利用資源活用 |
| ☐ 3. 再生材・再使用品の利用 | ☐ 9. 循環型商品・サービスの開発 |
| ☐ 4. 製品・容器の回収・リユース | ☐ 10. 特にない |
| ☐ 5. 食品ロス削減・フードバンク連携 | ☐ 11. その他() |
| ☐ 6. プラスチック資源循環 | |

D 省エネルギー・再生可能エネルギー

問 12 省エネルギー・再生可能エネルギーに関する設備・取組について、現在の導入・実施状況と、今後 5 年程度の意向をお答えください。各項目について現在と今後それぞれ 1 つ

項目	現在				今後				
	導入・実施している	導入・実施していない	該当しない	分からない	新たに導入・強化したい	条件が整えば導入・強化したい	導入・強化する予定はない	該当しない	分からない
1. LED照明機器	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 高効率空調・換気設備	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 高効率給湯・ボイラー	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 断熱窓・建物断熱	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. エネルギー管理・見える化 (BEMS・デマンド監視など)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 太陽光発電	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 蓄電池・非常用電源	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. コージェネレーション等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 建物の ZEB 化又は ZEB 水準の省エネ改修	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10. 再生可能エネルギー由来電力の調達	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11. 運用改善・設備の適正管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問 13 省エネルギー・再生可能エネルギー設備等を新たに導入・強化するために、特に必要な支援をお答えください。 3 つまで選択

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 設備導入等に対する補助金・税制優遇・低利融資 | ☐ 7. 再生可能エネルギー由来電力の選び方や契約に関する情報 |
| ☐ 2. 省エネルギー診断や専門家による助言 | ☐ 8. 同業種・同規模の事業者による導入事例や効果の紹介 |
| ☐ 3. 信頼できる設備・施工事業者に関する情報 | ☐ 9. 建物所有者、取引先、他の事業者等との調整・連携支援 |
| ☐ 4. 導入費用、光熱費削減効果、投資回収期間等の試算 | ☐ 10. 特に支援は必要ない |
| ☐ 5. 温室効果ガス排出量・削減量の算定ツールや研修 | ☐ 11. 分からない |
| ☐ 6. 複数事業者による設備・再エネ電力等の共同調達 | ☐ 12. その他() |

E 移動・物流・通勤

問 14 現在、事業所で実施している移動・物流・通勤に関する取組をお答えください。 複数選択可

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 従業員へのエコドライブの周知・実施 | ☐ 7. 事業所への電気自動車用充電設備の設置 |
| ☐ 2. 配送ルート、運行回数、積載率等の見直し | ☐ 8. 宅配便、納品等の受取回数や再配達の削減 |
| ☐ 3. 電動車(電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車)への更新 | ☐ 9. いずれの取組も実施していない |
| ☐ 4. オンライン会議やテレワークによる業務移動の削減 | ☐ 10. 移動・物流・通勤に関する取組の対象とならない |
| ☐ 5. 従業員への公共交通、自転車、徒歩等による通勤の推奨 | ☐ 11. 分からない |
| ☐ 6. 相乗り、共同配送、共同輸送等による移動・物流の効率化 | ☐ 12. その他() |

F 気候変動の影響と事業継続

問 15 事業活動で既に感じている気候変動の影響をお答えください。複数選択可

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 従業員の熱中症・暑熱負担 | ☐ 8. 農林水産物・自然資源への影響 |
| ☐ 2. 冷房費・エネルギー費の増加 | ☐ 9. 観光・来客・イベントへの影響 |
| ☐ 3. 大雨・浸水・土砂災害 | ☐ 10. 設備・建物の損傷 |
| ☐ 4. 台風・高潮・高波 | ☐ 11. 特に感じない |
| ☐ 5. 停電・断水・通信障害 | ☐ 12. 分からない |
| ☐ 6. 交通・物流の遅延 | ☐ 13. その他() |
| ☐ 7. 原材料・商品調達への影響 | |

問 16 気候変動や災害への備えの状況をお答えください。各項目 1 つ

項目	実施している	実施に向けて具体的に検討している	今後条件が整えば実施したい	実施する予定はない	該当しない	分からない
1. 事業継続計画(BCP)・避難計画	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 熱中症予防・作業環境改善	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 浸水・強風・高潮等への設備対策	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 非常用電源・蓄電池・燃料確保	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 備蓄・代替調達先の確保	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 従業員への防災情報・訓練	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 気候変動リスクの事業計画への反映	☐	☐	☐	☐	☐	☐

G 自然環境・生物多様性・地域との関係

問 17 事業活動と自然環境との関係について該当するものをお答えください。複数選択可

- ☐ 1. 事業で海・河川・森林・農地等の自然資源を直接利用している
 ☐ 5. 自然災害の軽減に森林・農地・海岸等が重要である
- ☐ 2. 自然環境や景観が集客・事業価値につながっている
 ☐ 6. 事業との関係は小さい
- ☐ 3. 用地・開発・調達等で自然環境に影響する可能性がある
 ☐ 7. 分からない
- ☐ 4. 事業に必要な水・食料・木材・原材料等の調達に、自然環境に支えられている
 ☐ 8. その他()

問 18 自然環境の保全・回復に関する取組について、現在の実施状況と今後の意向をお答えください。
各項目1つ

項目	実施している	実施に向けて具体的に検討している	今後条件が整えば実施したい	実施する予定はない	該当しない	分からない
1. 海岸・河川・森林等の保全活動	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 藻場の保全・再生やブルーカーボンに関する取組	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 敷地内緑化・在来種の活用	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 持続可能性に配慮した農林水産物等の調達	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5. 外来生物対策・希少種保全	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6. 自然共生サイト等への参画	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7. 環境教育・自然体験への協力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8. 寄付・人材・物資等による保全活動への支援	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9. 事業活動による生物多様性への依存・影響の把握	☐	☐	☐	☐	☐	☐

H 連携・市への要望

問 19 今後、市、他の事業者、大学、市民団体等と連携して取り組むことが可能、または関心がある分野をお答えください。複数選択可

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 省エネ・再エネ・脱炭素 | ☐ 8. 地域清掃・美化 |
| ☐ 2. 資源循環・廃棄物・食品ロス | ☐ 9. 環境データ・技術・実証 |
| ☐ 3. 海・藻場・森林・河川等の自然再生 | ☐ 11. 可能な分野、関心がある分野はない |
| ☐ 4. 気候変動適応・防災 | ☐ 12. 連携には関心があるが、現時点で分野を特定できない |
| ☐ 5. 環境教育・人材育成 | ☐ 13. 可能な分野、関心がある分野はない |
| ☐ 6. 環境配慮型商品・サービス開発 | ☐ 14. その他() |
| ☐ 7. 持続可能な観光・地域産業 | |

問 20 第 3 次計画で市が重点的に行うべき事業者向け施策を選んでください。5 つまで

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 補助金・融資等の導入支援 | ☐ 8. EV・再エネ等の基盤整備 |
| ☐ 2. 相談窓口・伴走支援 | ☐ 9. 災害・気候リスク情報の提供 |
| ☐ 3. 省エネ・温室効果ガス排出量算定支援 | ☐ 10. 自然環境保全活動とのマッチング |
| ☐ 4. 事業者間マッチング・共同事業 | ☐ 11. 環境人材育成・研修 |
| ☐ 5. 環境関連制度・支援情報の一元発信 | ☐ 12. 規制・ルールの明確化 |
| ☐ 6. 優良事例の表彰・PR | ☐ 13. その他() |
| ☐ 7. 公共調達での環境配慮 | |

問 21 宗像市の環境価値を活かして発展が期待できる分野を選んでください。3 つまで

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. 持続可能な観光・世界遺産関連 | ☐ 6. 環境教育・研究・実証 |
| ☐ 2. 農林水産物・地産地消 | ☐ 7. 健康・ウェルビーイング(心身ともに健康で、安心・快適に暮らせること) |
| ☐ 3. 海洋・ブルーカーボン | ☐ 8. 公共交通・移動サービス |
| ☐ 4. 再生可能エネルギー・省エネルギー | ☐ 9. 自然を活かした防災・減災 |
| ☐ 5. 資源循環・リユース・修理 | ☐ 10. その他() |

問 22 宗像市の環境をより良くするための提案をお持ちでしたら、ぜひご記入ください。 自由記述

Ⅲ 集計・分析について

1 集計方法

基本集計	主なクロス集計
単純集計、取組実施率、導入意向、支援ニーズ、自由意見分類	業種、従業員規模、建物所有・賃貸、環境経営の位置付け

業種別集計は、回答数を踏まえて再区分(例：第一次産業、第二次産業、第三次産業)して行います。

回答数が少ない区分は、個別事業所の特定にならないよう、集計・公表方法に配慮します。

2 第3次計画の指標候補として活用できる設問

指標候補	対応する設問
環境配慮を経営・運営上の重要課題として位置付ける事業所の割合	問 6
環境マネジメントシステム等の認証・登録率	問 7
環境保全・環境経営に関する取組の実施率	問 10
資源循環分野で他の主体との連携を希望する事業所の割合	問 11
省エネルギー・再生可能エネルギー設備等の導入率・導入意向	問 12
移動・物流・通勤に関する環境配慮の取組実施率	問 14
気候変動影響を実感している事業所の割合	問 15
気候変動適応・事業継続に関する取組の実施率	問 16
自然環境への依存・影響を認識している事業所の割合	問 17
自然環境の保全・回復に取り組む事業所の割合	問 18
多主体との環境連携に関心がある事業所の割合	問 19